

**注) 根が活性し肥料吸収がアップする為、各植物に合わせて肥料は少し多めに与えて下さい。**

**注) 肥料はほとんど入っていない為、各植物に合わせて与えて下さい。**

**(使用方法)** 下記表を参考に、各植物に合った原液量を倍率に希釈し、根全体に撒くだけ。かんたんです。

**例) 草花類1000倍以上, 野菜類200-400倍, 花卉樹木類100倍以上.**

**ポトルキャップでの使用希釈例。** [業務は大きい測りで] **400倍希釈例**  **例) 水 2 ㍓に対して 5cc のキャップ 1 杯をジョウロ、又は 2 ㍓のペットボトルなどで散布して下さい。**

**米、葉菜類は育苗だけでもOK、原液 1 ㍓で 4~6 反(約 2000 坪分) 使用量例 1 反(330 坪)は原液約 100cc~約 500cc(全苗散布最重要) 水やりのかわりに根にタップリまく! 安全、簡単安上がり!**

	1 回目	2 回目	3 回目
<b>○果菜類</b> トマト、ナス イチゴ、メロン 大豆、キュウリ マインゴカ、他	約400倍 発芽約7日後	約200倍~ 約10-15日後又は 接木後、購入時	定植前日又は当日 約200倍 (ドブ漬けも有効)
<b>○葉菜類</b> 米、花 キャベツ 白菜、ネギ レタス、ギン タマネギ類 ほうれん草 芝生 イモ類、他	連作・土壌 障害 他	(果菜類) 定植後1ヶ月後、以後2~3ヶ月毎に約1,000~2,000倍で根全体に。 ハウスの灌水チューブ、約10日毎は1反(10㍓)原液500ccを水約5㍓(1万倍以上)設計により目安にして下さい。 (粉、又はペレットタイプを使用する場合) 育苗期一粉を苗床土に混和(容積比0.5-1%[50-100g/10㍓]) 定植期一ペレットを元肥使用時に(50Kg/10アール)1反	
(葉菜類) 問題ほ場、野菜は月1回500~2,000倍で根全体に			
水耕栽培は設計により変わる為、お問い合わせ下さい。			

**○花・ガーデニング他。 ☆全植物：原液のままは不可!**

	倍率	水量	キャップ	使用間隔
ラン、シンビジウム、バラ、菊、カーネーション、サボテン、芝生、ハーブ、スイレン、山野草、一般花き、他各種。	1,000倍-	10㍓	2杯	約月1回の場合
(注) 育苗時と軟弱な花、植物は2千倍以上				

(自動噴霧管理他) 毎日の場合には約4万倍(水400㍓に1cc)から5万倍上

	幅直径	倍率	水量	原液、キャップ	使用間隔
<b>○全樹木</b> 松・桜類、 シヤラノキ エゴノキ 観葉植物 オリーブ類 ハナミノ木類 バラ(大) ミモザ類 カシノブ類 タヌキ類 花木類、他	4 cmの 場合は	約100倍	約10㍓ 以上	100CC (約20杯)	年間2-3回 (雪時以外) 根全体に散布 (枝の幅と同じ)
	2 cm太く なる毎に	以上	約5㍓ 以上	50CC (約10杯)	

例) 直径10cmの場合は、原液250CCを約25㍓に希釈  **年間2回以上又は衰弱時。**  
←根の範囲(枝の幅と同じ)全体に散布

○根が交差している場合は2本分で、約3-4本分まけます。  
○植え付け、植え替え時も。(約100倍) 根全体に散布すると根つきバツグン。  
**注)** 松は穴を開けてもあまりヤニが出ないもの又は松食い虫が入っている松には効果は期待できません。  
(果樹園例) 直径2cmの木又は、2cm太くなる毎に原液約100CCを100~200倍以上不問(基本は上記の表ですが、根が密集している場合はこの量でも大丈夫。木の密度で設計)

**100倍以上で 肥料・農薬との混合散布OK(石灰硫黄合剤以外)**